

英語ⅡA

必修 開講年次：1年次後期 科目区分：演習 単 位：1単位 講義時間：30時間

■**科目のねらい**：「英語ⅠA」で培った読解力をさらにレベルアップし、アカデミック・スタディに必要な英文読解力の充実を目指す。さまざまな英文について、正確かつ的確に内容を理解する訓練を行うとともに、平易な長文の大意を短時間で把握する速読、パラグラフ・リーディングの練習も行う。また、併せて辞書を使用せずに一定レベルの英文を読み取る語彙力を養成する。

■**到達目標**：①複雑な構文、難易度の高い語彙を含む英文を、的確に理解できる読解力を習得する。
②速読、パラグラフ・フリーディングなど多様な読みのスキルを適用して読解ができるようになる。

■**担当教員**：

町田 佳世子 清水 香 佐川 萌東子 赤間 荘太

■**授業計画・内容**：

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Unit 10: Sexism and gender roles
- 第3回 Unit 10: Sexism and gender roles
- 第4回 Unit 12: Japan's population crisis
- 第5回 Unit 12: Japan's population crisis
- 第6回 Review^{注1)}
- 第7回 Unit 8, Unit 9, Unit 11, Unit 13~15のいずれか^{注2)}
- 第8回 Unit 8, Unit 9, Unit 11, Unit 13~15のいずれか^{注2)}
- 第9回 Unit 8, Unit 9, Unit 11, Unit 13~15のいずれか^{注2)}
- 第10回 Unit 8, Unit 9, Unit 11, Unit 13~15のいずれか^{注2)}
- 第11回 Unit 8, Unit 9, Unit 11, Unit 13~15のいずれか^{注2)}
- 第12回 Unit 8, Unit 9, Unit 11, Unit 13~15のいずれか^{注2)}
- 第13回 Unit 8, Unit 9, Unit 11, Unit 13~15のいずれか^{注2)}
- 第14回 Unit 8, Unit 9, Unit 11, Unit 13~15のいずれか^{注2)}
- 第15回 Unit 8, Unit 9, Unit 11, Unit 13~15のいずれか^{注2)}

注1) 授業の進行状況により、Reviewの回が前後する場合もある。

注2) Unit 8, Unit 9, Unit 11, Unit 13~15のどのUnitを取り上げるかは、クラス状況により担当教員が判断する。

■**教科書**：Provoke a Response! 南雲堂
その他資料等は適宜授業で配布する。

■**参考文献**：担当教員より授業初回において指示する。

■**成績評価基準と方法**：出席状況、課題提出、試験の結果などから総合的に評価する。

出席：10% 平常点（課題、小テスト、クイズ等）40% 定期試験：50%

評価方法	到達目標		評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②		
定期試験	◎	◎	語彙力、読み取りの的確さおよび読解のスピードを総合的に判断する。	50%
小テスト・課題・中間試験等	◎	◎	語彙力、読み取りの的確さおよび読解のスピードを総合的に判断する。	40%
出席			2/3以上の出席 (授業の出席が2/3に満たない場合、定期試験の受験資格を失い、単位を修得することができません)	10%
その他			遅刻3回で欠席1回とみなす	

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：英語に関する全ての科目

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：授業には予習をして、辞書持参で出席すること。辞書に関しては英和中辞典以上の内容のものを使用すること（電子辞書も可、ただし携帯電話、スマートフォン、タブレット端末の辞書機能は不可）。その他に関しては担当教員より指示する。